

# 青推協だより

## 少年の主張愛知県大会

令和4年度少年の主張 愛知県大会が8月23日(火)に刈谷市総合文化センターで開催され、豊田市から1名が出場しました。

豊田市代表の浄水中学校3年角野久留実さんは奨励賞を受賞することができました。最優秀賞はとれず残念でしたが、豊田市の代表としてとても立派な発表でした。

### 【これまでの経緯】

- ◆6月11日(土) 豊田市民文化会館小ホールにて**豊田市中学生の主張発表大会**を開催 優秀賞5名を推薦
  - ◆6月30日(木) 西三河地区作文審査会にて愛知県大会代表を決定
  - ◆8月23日(火) **少年の主張 愛知県大会** 開催 (発表者14名のうち豊田市から1名出場)
- ☆**浄水中学校 角野久留実さん 『音楽～世界の心を一つに～』 奨励賞**  
※賞の内訳: 最優秀賞(1名)、優秀賞(4名)、共感賞(1名)、奨励賞(発表者全員)

## 第3回育成者研修会

8月18日(木)、豊田市福祉センターにて育成者研修会を開催しました。今回はNPO法人いのちをバトンタッチする会代表の鈴木中人さんを講師に迎え「いのちの授業」を行いました。お子さまを小児がんにより6歳で亡くされた闘病生活を赤裸々にお話しください、最後に「絶対に親より先に死んではいけない!」という力強い魂の叫びに、いのちの大切さを実感しました。

講演後は4つに分けた地区ごとの班別で分かれ、各班のリーダーを中心に地域のイベントに視察できるよう打ち合わせをして、今後の班別研修会の日程を決めました。

## 産業フェスタにおける啓発活動

9月10日(土)の産業フェスタ(豊田スタジアム)にて、青少年健全育成推進協議会の活動や青推協スローガン「話してつなごう家族のわ」の啓発活動を行い、啓発品を配布しました。

コロナ禍、感染対策を万全としての開催でしたが、当日は多くの方にご来場いただき、ミニゲームの輪投げで楽しんでもらいました。輪投げに参加していただいた方には、啓発グッズと風船、青推協のチラシ等を配布し、青推協の日頃の活動をPRしました。

輪投げに参加してくれた子どもたちへ、投げる前に手の消毒を促すと、モミジのようなかわいい手を差し出すしぐさや、一生懸命棒に入れようとする姿にとても癒されました。

No.73



回覧

発行日 令和4年11月  
発行者 豊田市青少年健全育成推進協議会  
豊田市西町3丁目60番地  
豊田市子ども部次世代育成課内  
Tel. (0565)34-6630



# 各地区の青少年育成事業活動紹介



青推協では、各地区における青少年の育成事業を行っています。「話してつなごう 家族のわ」をスローガンに、青少年の健やかな成長とそれを支える地域社会づくりを促進します。

抜粋した3地区での取り組みの様子を紹介させていただきます。

## ☆ 「小原夏まつり駄菓子屋出店」 小原地区



令和4年8月15日ふれあい公園で小原夏まつりが開催され、「駄菓子屋」を出店しました。令和元年は台風、2、3年はコロナ禍で開催できず、久し振りに「復活、小原の懐かしい顔をお店に」のスローガンのもと、部会長と午後3時から準備を始めました。ところが突然の雷雨のため、テントのはりの棒に貼った商品、値段を書いた紙が使えなくなるハプニングがありました。

雨が止み、5時となり中学生ボランティアと部会員が集合、急ぎ菓子の準備。そして、5時30分親子連れ、お孫さん連れが小かごに菓子をとり差し出す駄菓子屋さんの雰囲気がありました。

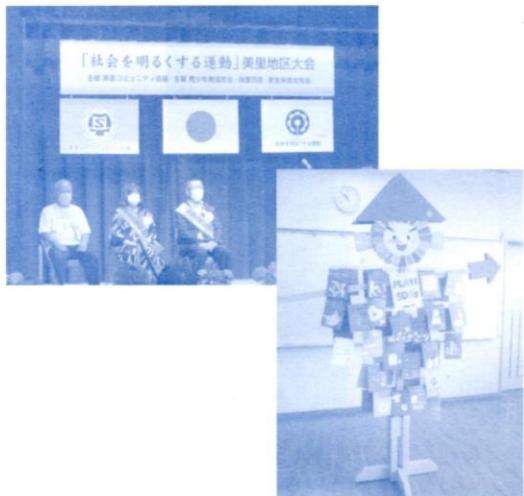
コロナ禍前のように「もっと話せるといい」と思い、最後の半額、おまけをしてふれあいができたと思います。みんな笑顔で完売！

## ☆ 「スマホ教室」 藤岡南地区

令和4年4月28日、藤岡南中学校にて、『スマホ教室』を行いました。(株) I um i n o s o の逢瀬安希子様を講師としてお招きしてLINE、SNS使用時の注意点についての講習会を行いました。この講習は数年前から毎年実施されおり、近年では小学生、中学生でもスマホの所有率が上昇しています、間違った使用をすると犯罪に巻き込まれる可能性があることなどの危険性について興味深い内容でした。クイズや質疑応答でも学生から積極的に回答や質問があり充実した講義となりました。1年生から、2年生、3年生と学年があがるにつれ、講義内容も深くなっていくので今後も継続的に行いたいと感じました。



## ☆ 「青少年育成部会の活動紹介」 美里地区



令和4年4月に31名の部会員との顔合わせをし、2回の部会の後、6月26日に豊田市保護司会との共催で「社会を明るくする運動」を開催しました。たくさんのがりを立て、式典、中学生2名による意見発表、愛知少年院長 谷村氏の講話など地域の皆様、部会員の協力のもと無事に開催する事ができました。

8月21日には4回目となる「親子クラフト」を開催し、今年度取り組んでいるSDGsをコンセプトに、アートな“かかし”を皆さんと楽しみながらつくり上げ、交流館ロビーに展示しました。来館者に向け良いアピールになっています。

そして12月には「親子でウォーキング」を開催します。

これからも子ども達の楽しい居場所づくりや、地域の方々との絆を深める活動を部会員と一緒に取り組んでいきたいと思っています。